2025 年度 授業計画(シラバス)

	及术们自《之》,,()				
学 科	医療総合学科(医療事務・ドクターズクラークコース)	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	情報処理演習Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年	学期及び曜時限	後期	教室名	本館大教室
担当教員	BSC				
実務経験と その関連資格					

《授業科目における学習内容》

医療現場で必要なExcelの基礎的なスキルを習得する。また、これからの社会生活に必要とされるデータサイエンスの知識・技能のうち、基礎 的な統計手法について、Excelを用いてを習得するための講座。

《成績評価の方法と基準》

出席(20%)、平常点(10%)、試験点(70%:内訳(定期試験40%、課題30%))

《使用教材(教科書)及び参考図書》

イーラーニングテキスト

対面授業、オンライン(ライブ)、オンデマンドの3つの授業形態(ハイフレックス型授業)で、テキストや動画を見ながら学生が独学できるようデ ザインされた教材です。講義は基礎分野と応用分野に分類されています。

《授業外における学習方法》

欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。

《履修に当たっての留意点》

出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 1 1	授業を通じての到達目標	企業や施設が求める表計算ソフトの操作ができる	Excel基礎1	イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
	各コマにおける授業予定	オートフィル/数式の作成/SUM関数/グラフ作成/印刷	基本操作	
第 2 回	授業を通じての到達目標	関数を駆使した資料を作成できる	Excel基礎2	イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
	各コマにおける授業予定	割合を求める/相対参照と絶対参照/AVERAGE関数/COUNTIF関数/シートの操作	EXCEI基礎2 数式と関数基礎	
第 3 回	授業を通じての到達目標	グラフを駆使した資料を作成できる	Excel基礎3	イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
	各コマにおける授業予定	目的に応じたグラフ作成/グラフのレイアウト/行や列の挿入/グラフ の編集	グラフ基礎	
第 _	授業を通じての到達目標	データベース機能を理解し活用できる	Excel応用A	イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
	各コマにおける授業予定	データベースとは/データを並べ替える/フィルター/ウィンドウ枠の 固定/大きな表を効率よく印刷する	データーベース	
第 5	授業を通じての到達目標	じての到達目標 応用的な関数を活用できる1		イーラーニングテキストで
	各コマにおける授業予定	RANK.EQ関数/SUMIF関数/日付/時刻関数	Excel応用B 関数応用1	講義の内容を確認してお くこと。

授業の方法	内。容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6	授業を通じての到達目標	応用的な関数を活用できる2	Excel応用C	イーラーニングテキストで
0	各コマにおける授業予定	ける授業予定 VLOOKUP関数 / IF関数 / IFS関数		講義の内容を確認してお くこと。
第 7 回	授業を通じての到達目標	目的に合ったグラフを選択し、作成することができる	r 1 c 田 D	イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
	各コマにおける授業予定	折れ線グラフ/複合グラフ/100%積み上げグラフ/レーダー/スパー クライン	Excel応用D グラフ応用	
第	授業を通じての到達目標	データの特徴を数値化できる (平均、分散、標準偏差)	カ級ご カサノエ	イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
8 回	各コマにおける授業予定	平均と分散の意味と求め方/標準偏差の意味と求め方	初級データサイエ ンス(統計編)1 	
第	授業を通じての到達目標	データの特徴を視覚化できる1 (基本統計量を求める、ヒストグラムの作成)	初級データサイエ	イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
9	各コマにおける授業予定	分析ツールの使用/基本統計量の算出/度数分布表(ヒストグラム) の作成/標準偏差のグラフ図示	り級アーダッイエンス(統計編)2	
第 1	授業を通じての到達目標	データの特徴を視覚化できる2 (散布図、相関係数を求める)	±7.47 =	イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
- O 回	各コマにおける授業予定	散布図を作成し、相関関係の有無を視覚的に表す/相関係数の算 出	初級データサイエ ンス(統計編)3	
第 1	授業を通じての到達目標	統計的検定を実施できる1	初級データサイエ	イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
1 0	各コマにおける授業予定	母集団・標本・抽出について/統計的検定の手法について/t検定 (一対の標本の平均値の差の検定)/F検定(分散の検定)	り級アーダッイエンス(統計編)4	
第	授業を通じての到達目標	統計的検定を実施できる2	÷n≪	イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
1 2 回	各コマにおける授業予定	t検定の種類、使い分けについて/t検定(独立2標本の母分散が等しい平均値の差の検定)/t検定(独立2標本の母分散が等しくない平均値の差の検定)	初級データサイエ ンス(統計編)5	
第 1	授業を通じての到達目標	データを読み解くための基本的な知識を身につけて、適正かつ有 効に活用できる		イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
3	各コマにおける授業予定	平均、中央値、最頻値、外れ値、欠損値、異常値、データの分類、 相関、因果関係、疑似相関、不適切なグラフ表現	データリテラシー	
第 1	授業を通じての到達目標	AI(人工知能)に関する正しい情報や知識を身に着け、適正かつ有効に活用できる		イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
1 4 回	各コマにおける授業予定	社会でのAI活用事例、AIでできること・できないこと、画像認識体験、AIの欠点や問題点、ディープラーニングの仕組み	AIリテラシー	
第 1	授業を通じての到達目標	後期で習ったことを実践できる	_	イーラーニングテキストで 講義の内容を確認してお くこと。
- 5 0	各コマにおける授業予定	前期復習問題の実施	Excel試験対策	